

2005年11月26日

大阪自然史フェスティバル2006 出展説明会

本日の日程

- 3:00~3:05 主旨説明
- 3:05~3:25 過去の自然史フェスティバルのビデオ
- 3:25~3:30 当日までのタイムスケジュール
- 3:30~3:45 申込み方法, ブース展示
- 3:45~3:50 当日のスケジュール, 口頭発表
- 3:50~4:00 質問・意見
- 4:00~4:20 模擬ブースの見学
- 4:20~4:30 質問・意見

大阪自然史フェスティバルは, 自然関連のサークル, 地域の自然保護団体などが活動を紹介し, 交流を深め, 市民のみなさんに大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです. 2006年3月11日-12日に3回目となる大阪自然史フェスティバル2006を開催します.

本日の出展説明会は, 出展者のみなさんの疑問に答えたり, 要望を聞かせていただくために企画しました. わからない事, 改善して欲しい事, 検討して欲しい事などを聞かせていただけたらと思います. みなさんの意見を取り入れながら, より良いフェスティバルを企画したいと思いますので, よろしく願います.

12 December 2005

大阪自然史フェスティバル事務局
 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
 大阪市立自然史博物館
 TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306
 festival2006@mus-nh.city.osaka.jp

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 ■出展申し込み用紙/ 団体紹介原稿 ㊄切	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
◆12/20 (火) 出展申し込み用紙㊄切。この日までにお申し込みいただくと、ポスター、チラシに団体名が載ります。						

1 January 2006

大阪自然史フェスティバル事務局
 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
 大阪市立自然史博物館
 TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306
 festival2006@mus-nh.city.osaka.jp

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	◆中旬 ブースレイアウト/貸出機材についての詳しい案内をお送りします。㊄切2/10 (金) ◆ポスターとチラシをお送りします。				

2 February 2006

大阪自然史フェスティバル事務局
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
大阪市立自然史博物館
TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306
festival2006@mus-nh.city.osaka.jp

		1 ■博物館の機材が 使える準備期間開始 (~2/28)	2	3	4	5
6	7	8	9	10 ■ブースレイアウト/機材 口頭発表/出力依頼 長期展示申し込み〆切	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28 ■博物館の機材が使える 準備期間ここまで ■搬入出/懇親会/ お弁当申し込み〆切					

- ◆2/1 (水) ~2/28 (火) まで、博物館の機材を使って展示の準備ができます。
- ◆2/10 (金) ブースレイアウト、借用機材、データ出力依頼、口頭発表希望、長期展示希望の確認〆切日です。
※レンタルできる機材には限りがありますので、変更や追加に対応できるよう早めにお申し込みください。
- ◆中旬 搬入出、懇親会、お弁当注文についての案内をお送りします。〆切2/28 (火)。

3 March 2006

大阪自然史フェスティバル事務局
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
大阪市立自然史博物館
TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306
festival2006@mus-nh.city.osaka.jp

		1	2	3	4 ■搬入+展示準備期間 ~/10 (金) まで	5
6	7	8	9	10	11大阪自然史 フェスティバル 2006 ■懇親会	12大阪自然史 フェスティバル 2006
13	14	15	16	17	18 ■長期展示開始 4/9 (日) まで	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- ◆3/4~10 (金) 搬入+展示準備期間 搬入はAm9:30-Pm16:30 (博物館の開館時間)。車での搬入は事務局までお知らせください。
フェスティバル前日は夕方以降の搬入も受け付けます。当日は朝9:30開場です。できるだけ前日までに準備をお済ませください。
- ◆3/11 大阪自然史フェスティバル1日目 夜は懇親会があります。
- ◆3/12 大阪自然史フェスティバル2日目 展示撤収作業
展示物は短期なら事務局でお預かりすることも可能です。着払いの宅急便も利用できます。
- ◆3/18 長期展示開始。4/9 (日) まで。

注意とお願い

次のような出展はできません。

生物を配布する自然保護上問題のあるもの / 飲食をとまなうもの / 販売のみを目的としたもの / 会場内に大量のゴミが出るもの / 大きな音の出るもの

搬入・搬出の経費は各団体でご負担願います。

100kg以上の展示物を搬入される場合は事前にご連絡下さい。

電源は床コンセントからAC100Vまでの利用となります。

申込要領

別紙の**申込用紙**にご記入の上、下記連絡先まで**なるべくメール**でお送り下さい。

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/npo/fes/> からダウンロードできます。

申し込み最終締め切り：**2005年12月20日**

出展団体には、1月中旬頃にブースレイアウトや機材の貸し出しに関する詳しい案内をお送りします。

1月下旬になっても案内のない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

団体紹介原稿

今回は、公式サイトで団体紹介をします。つきましては申込用紙と共に**団体紹介原稿**をお送り下さい。

原稿の内容（個人情報含む）は、インターネットでの公開を了解しているものと見なします。

公開を望まない項目は、書き込まないようご注意ください。

サイト作成の際には、内容を損ねない範囲で、文章を編集する場合があります。

別途、ロゴを送っていただければ、紹介サイトに盛り込みます（出来るだけデジタル画像でお送り下さい）。

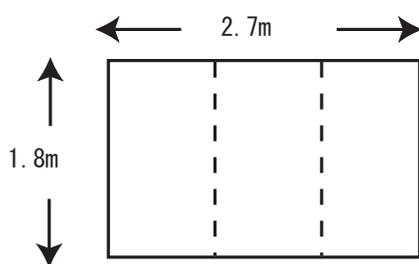
過去のフェスティバル参加団体の場合、過去の団体紹介原稿と同じ部分は、変更なしと書いてください。

ブース展示

🏠 屋内ブース

募集团体数・・・約80団体

博物館の展示ケース、間仕切りパネルなどを使用した本格的な展示ができます。



平面図

1ブースの大きさは約3畳の広さです。

1団体2ブースまで使用できます。（出展団体が多い場合は1ブースしかご用意できない場合があります。）



立面図

各ブースを区切る高さ2.1mの間仕切りパネルが建ちます。

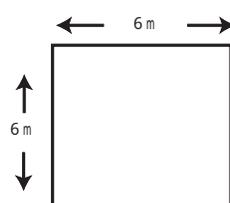
☀️ 屋外イベントブース

募集团体数・約5～10団体

オープンスペースでのハンズオン、工作コーナー、体験コーナーなどに向いています。

博物館の展示ケース、仮設パネル等のご利用できません。

屋根はありますが、風、強い雨の際も対応できる設営をご計画下さい。



平面図

約6m四方の広さです。希望者が多い場合は面積が少なくなる場合もあります。



立面図

各ブースとの間仕切りパネルはありません。

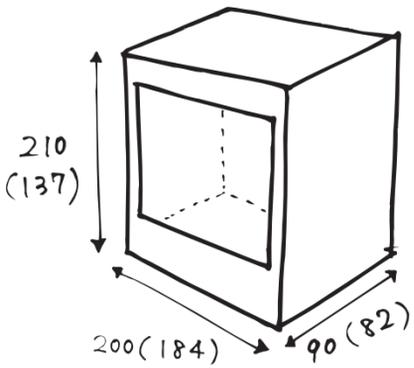
備品の貸し出し

ブース内のレイアウトや備品の貸出法、データ出力法については、1月中旬の出展詳細のご案内をご覧ください。

展示ケース

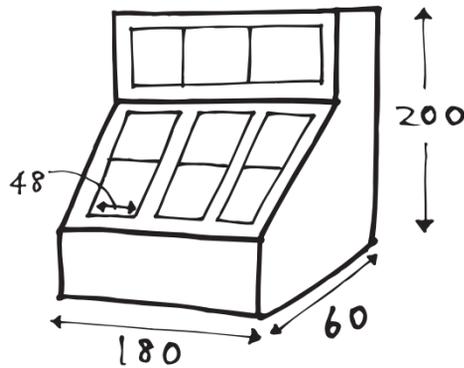
角ケース

前面のみガラスです。



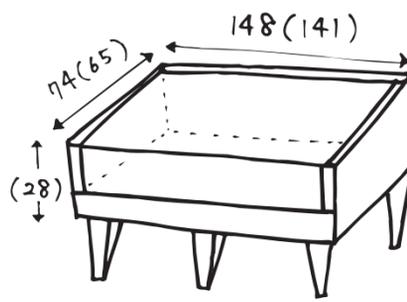
斜面ケース

前面のみガラスです。
昆虫標本箱の展示に適しています。
参考/ドイツ箱9個収納可



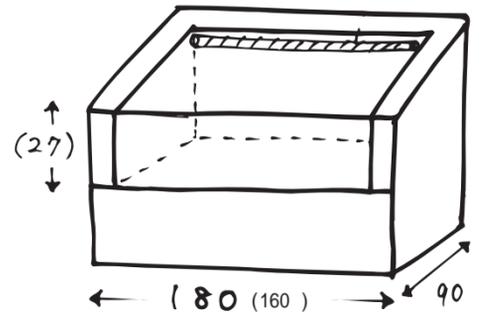
平面ケースA

上面、前面がガラスです。



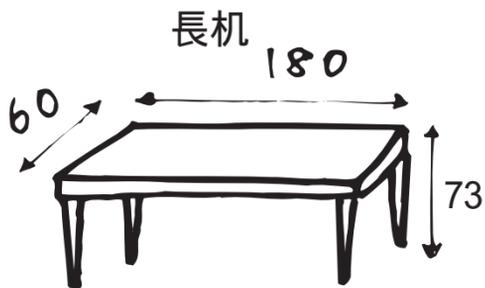
平面ケースB

上面、前面がガラスです。

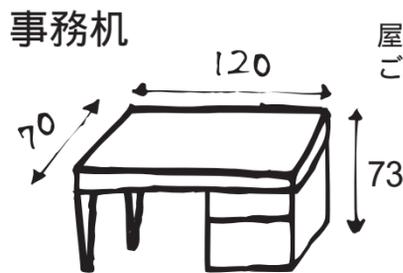


その他の備品

机 (屋内ブース用)



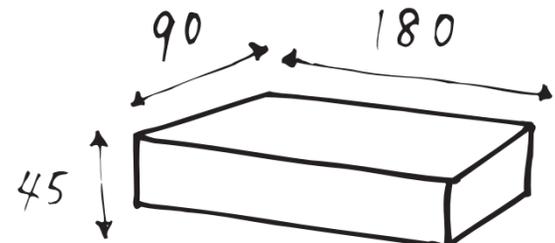
机、イスは代表的な大きさの物を表示しました。
これ以外のサイズもあります。



パイプイス

屋外、屋内どちらでも
ご利用いただけます。

縁台 (屋外ブース用)



展示台や工作台にお使い下さい。
(約畳1畳の大きさです。)

屋外用にはブルーシートの貸出も行っています。

下記のものは事前にお問い合わせいただければ、貸出を行います (数に限りがあります)。

例: 実体顕微鏡&照明 / 生物顕微鏡 / 台付きルーペ / 光源
ライトボックス (カラーコルトン用) / アルミフレーム (写真用)

当日の展示に使用する画鋏、虫ピン、等は当館で用意いたします。(工作等でご使用の分は各団体でご用意下さい)



注意

以下のものは、各団体でご準備下さい。

水槽、飼育ケース
パソコン、テレビ
延長コード
各団体の配布物
飾り付け材料 (テーブルクロスなど)

データ出力について

各ブースを飾る大型ポスターなどを、博物館で印刷できます。
ポスターをパネルに貼ったり、ラミネート加工することが可能です。

以下については実費をいただきます。

- ・大型プリンター（A3を超える出力）の使用
- ・CPパネルの使用（フェスティバル終了後は、各団体でご自由にお使い下さい）

ファイルによる出力

学芸員が
出力
します

出力受付の締め切りは **2月10日** ですが
混雑が予想されますので、お早めに御依頼下さい。

各自で作られたデータをMO、CD-Rに入れて**出力見本とともに**博物館までご持参下さい（郵送可）。
B5～A0サイズの出力まで対応できます。
出力物はフェスティバル前日まで事務局にてお預かりいたします。

提出するのは
コレ！

- ・データ
- ・出力見本（お手持ちのプリンターでA4サイズにプリントアウトしたもの）
- ・指示書（ファイル名、ファイル形式、出力サイズ、枚数、作成ソフト名などを記載したもの）



注意

画像がリンクしている場合は、元画像もフォルダに入れて提出して下さい。
出力は今回の展示に使用する範囲に限らせていただきます。

（フェスティバル終了後は、各団体でご自由にお使い下さい）。

お預かりしたデータの取り扱いは十分注意しますが、万が一に備えて**データのバックアップを必ずおとり下さい。**

アウトライン化していないフォントは、こちらで適当なフォントに変えて出力します。

作業は学芸員が行いますので、出力後の**修正は重大なものを除き、原則受付いたしません。**

CD-Rご利用の場合：ISO9660形式をご利用下さい

MOご利用の場合：230Mのみ対応できます。

対応ソフト/ファイル形式：EPS、JPG、TIFFなどの汎用フォーマットなら対応できます。

illustrator・・・8.0形式 / Photoshop・・・5.0形式

word（出力できますが、イメージと異なる場合もあります。）

もっと、レイアウトしたいあなたへ！

2月中は、博物館の機材を使用して、様々な作業ができます。ご来館予定日を事務局へご連絡下さい。

（例）・写真などをA3に拡大（カラーコピー）

- ・小さな標本を実体顕微鏡やデジカメで撮影し、A3に仕上げる
- ・持ち込んだ画像ファイルに文字などの説明を入れて出力
- ・ラミネート加工（A3まで）
- ・CPパネルへのはりつけ
- ・フィルムスキャナーの使用
- ・配布物の印刷（白黒・A3まで）**用紙持参**

ラミネート

水にぬれても平気です。
A3サイズまで加工
できます。



出力した紙片

CPパネル

軽くて白い板です。
ノリで出力物を貼
付けます。



出力した
ポスター

大阪自然史フェスティバル2006 当日のプログラムと口頭発表

フェスティバル当日のプログラム

3月11日(土)

- ・全体 08:30頃~09:30 準備
09:30 開場
(オープニング・セレモニーは予定していません)
- ・ブース展示 09:30~16:30
- ・口頭発表 11:00~16:00(20団体程度)
- ・懇親会 17:30~19:30(長居周辺にて)

3月12日(日)

- ・ブース展示 09:30~16:30
- ・口頭発表 11:00~13:30(10団体程度)
- ・招待講演会 14:00~16:00(講師は現在交渉中)
- ・全体 16:30~17:00 撤収

口頭発表

ブース展示を補い、より効果的な情報発信を行うために、ビデオやスライドなどを用いた団体の紹介・宣伝・発表の場を設けます。

発表内容: 団体の活動紹介・案内、活動成果の発表・報告など、おおむね自由に行っていただけます。ただし発表は出展団体に限らせていただきますので、個人的な発表はご遠慮ください。ブース展示の宣伝でもかまいません。

発表時間: 発表に12分、入れ替えに3分の、1団体15分です

使える機材: OHP 自分で操作していただきます

スライド あらかじめセットしておいて、会場係が映写します

ビデオ: 映写室から映写します。VHS 以外の場合は相談下さい

液晶プロジェクター: パワーポイントでの発表ができます(MacでもWINDOWSでも可) 演台で自分で操作していただきます

申込み締切: 2月10日(金)

申込み方法: 団体名、発表者名、発表者の連絡先、発表タイトル、簡単な発表内容、使用機器、発表を希望する日(or どちらでもいい)を、電子メール又はFAXにて事務局までお知らせ下さい。

申込み多数の場合は、先着順になります。申込みが遅かった団体はお断りする場合がありますので、ご容赦下さい。

発表プログラムの編成は、事務局で行います。